

平成26年度

共通教育履修案内

〔2年次以上の学生用〕

この履修案内は、2年次以上の学生の共通教育の履修上の注意事項等についてお知らせするものです。学生のみなさんは、各学部の履修の手引、入学時に配付した共通教育履修案内または共通教育履修の手引、及び共通教育シラバスとあわせて、この履修案内を参考にして履修計画を立ててください。

山口大学大学教育センター

I. 平成25年度入学者について	1
1. 平成25年度入学者への留意事項	1
2. 英語の不足単位を補う場合の留意事項	3
3. 運動健康科学の不足単位を補う場合の留意事項	5
4. スポーツ運動実習の不足単位を補う場合の留意事項	5
5. 体育・スポーツ実習を履修する場合の留意事項	5
II. 平成20～24年度入学者について	6
1. 平成20～24年度入学者への留意事項	6
2. 英語の不足単位を補う場合の留意事項	8
3. 初習外国語の不足単位を補う場合の留意事項	11
4. 情報処理演習の不足単位を補う場合の留意事項	11
5. 運動健康科学の不足単位を補う場合の留意事項	12
6. スポーツ運動実習の不足単位を補う場合の留意事項	12
III. 平成19年度入学者について	13
1. 平成19年度入学者への留意事項	13
2. 英語の不足単位を補う場合の留意事項	15
3. 初習外国語の不足単位を補う場合の留意事項	19
4. 運動健康科学の不足単位を補う場合の留意事項	20
5. スポーツ運動実習の不足単位を補う場合の留意事項	20

I. 平成25年度入学者について

1. 平成25年度入学者への留意事項

(1) 平成25年度入学者の履修について

各学部の履修の手引き及び入学時に配布された共通教育履修案内により、共通教育の履修要件等を確認し、この履修案内と共通教育シラバスを参照して、履修計画を立ててください。

(2) クラス指定について

2年次以上の学生は原則として、授業時間割表に記載の対象学生に従って履修登録してください。ただし、必修科目と開講時間が重なる等の理由がある場合は、他所属の学生対象のクラスでも受講できますが、「2年次以上不可」などの特別な制限がないクラスで受講してください。

なお工学部対象の数学Ⅰ・Ⅱについては、共通教育係へご相談ください。

(3) 教育学部障害児教育コース、理学部物理情報科学科及び工学部2年生の履修クラスについて

教育学部障害児教育コース、理学部物理情報科学科及び工学部の2年生は下記のとおり指定のクラスで受講してください。

なお、これら科目については、1年に1度しか履修することができません。

そのほかの科目の再履修については【(2) クラス指定について】のとおり履修してください。

教育学部障害児教育コース2年次

授業科目名	開講学期	曜日	時 限
知の広場	前期	水	07-08

※初回授業4月9日(水)1番講義室(隔週で実施)

講義日程の詳細は初回授業で配布します。

理学部物理情報科学科2年次

授業科目名	開講学期	曜日	時 限
山口と世界	後期前半又は 後期後半	水	09-10
社会学	後期後半	月	09-10
経済と法1	後期前半	月	09-10
人間の発達と育成1	後期前半	木	01-02
人間の発達と育成2	後期後半	木	01-02
文化の継承と創造1	後期前半	月	07-08
文化の継承と創造2	後期後半	月	07-08
科学技術と社会	前期前半	金	07-08
環境と人間	前期後半	火	03-04

工学部2年次

授業科目名	開講学期	曜日	時 限	対象学科
山口と世界	前期前半	月	03-04	感性
	前期前半	水	01-02	社建
	前期前半	金	09-10	知能
	前期前半	金	09-10	機械
	前期後半	火	03-04	電気
	後期前半	木	05-06	応化
	後期後半	火	01-02	循環

環境と人間	前期後半	火	03-04	感性
	前期後半	水	01-02	社建
	前期後半	金	09-10	知能
	前期後半	金	09-10	機械
	後期前半	火	01-02	循環
	後期後半	水	01-02	電気
	後期後半	木	05-06	応化

(4) 抽選登録制度について

共通教育時間割表※の抽選欄に「◎」や「●」と表示されたクラス(抽選対象科目)は、授業開始前に予め抽選を行い、受講者を決定します。履修・抽選登録期間に修学支援システムから抽選登録を行ってください。抽選の結果、当選したクラスについては自動で履修登録されますので、抽選結果発表日に修学支援システムで確認してください。なお、抽選対象科目は同一クォーター曜日時限内で第1～3希望まで希望順をつけてクラスを選択できますが、「◎」と表示されたクラスのグループで選択肢が3科目以上ある場合は、第1～3希望に落選した場合に、その他の定員に空きがあるクラスに自動で割り振られます。

抽選の結果、定員に達しなかったクラスや、抽選後に履修登録を取り消した学生がいるクラスは、履修修正・追加・削除期間に履修登録先着順で受講者を受付けますので、右期間中は修学支援システムを頻繁に確認してください。抽選の結果当選したが、受講しない授業については、他の履修希望学生の為、可能な限り当選結果が分かった当日に履修登録を削除してください。ただし、授業開始後は履修登録しても、欠席回数によって成績評価の対象とならない場合がありますので、履修登録後に担当教員に確認してください。

また、当選したクラスを勘違いするなどして当選外の授業に参加しても評価を受けることできません。どのクラスに当選したか十分に確認し、授業開始時にその授業の講義題目と教員が当選したクラスとあっているか確認してください。

共通教育時間割表※の抽選欄に「◎」や「●」と表示されていないクラスは、履修・抽選登録期間に履修登録を行ってください。授業開始後に抽選等により受講制限を行うことがありますが、その場合は授業中や掲示の指示に従って履修修正・追加・削除期間に登録や削除をしてください。

※最新の共通教育時間割表は教育支援課ホームページ(山口大学HP→学生生活・就職情報)を参照してください。

平成26年度 履修登録関係期間(2年次以上の学生)

【前期】

期間名称	対象授業	期間
履修・抽選登録 期間	セメスター Q1, Q2	平成26年4月 2日(水) ～ 平成26年4月7日(月)正午
抽選結果発表日	Q1	平成26年4月 8日(火) 正午
	Q2	平成26年4月17日(木) 正午
履修修正・追加・削除 期間	セメスター, Q1	平成26年4月 8日(火) 正午 ～ 平成26年4月22日(火)
	Q2	平成26年4月17日(木) 正午 ～ 平成26年6月13日(金)

【後期】

期間名称	対象授業	期間
履修・抽選登録 期間	セメスター Q3, Q4	平成26年9月10日(水) ～ 平成26年9月19日(金)
抽選結果発表日	Q3	平成26年9月24日(水)9:00
	Q4	
履修修正・追加・削除 期間	セメスター, Q3	平成26年9月24日(水)9:00 ～ 平成26年10月 8日(水)
	Q4	平成26年9月24日(水)9:00 ～ 平成26年12月 1日(月)

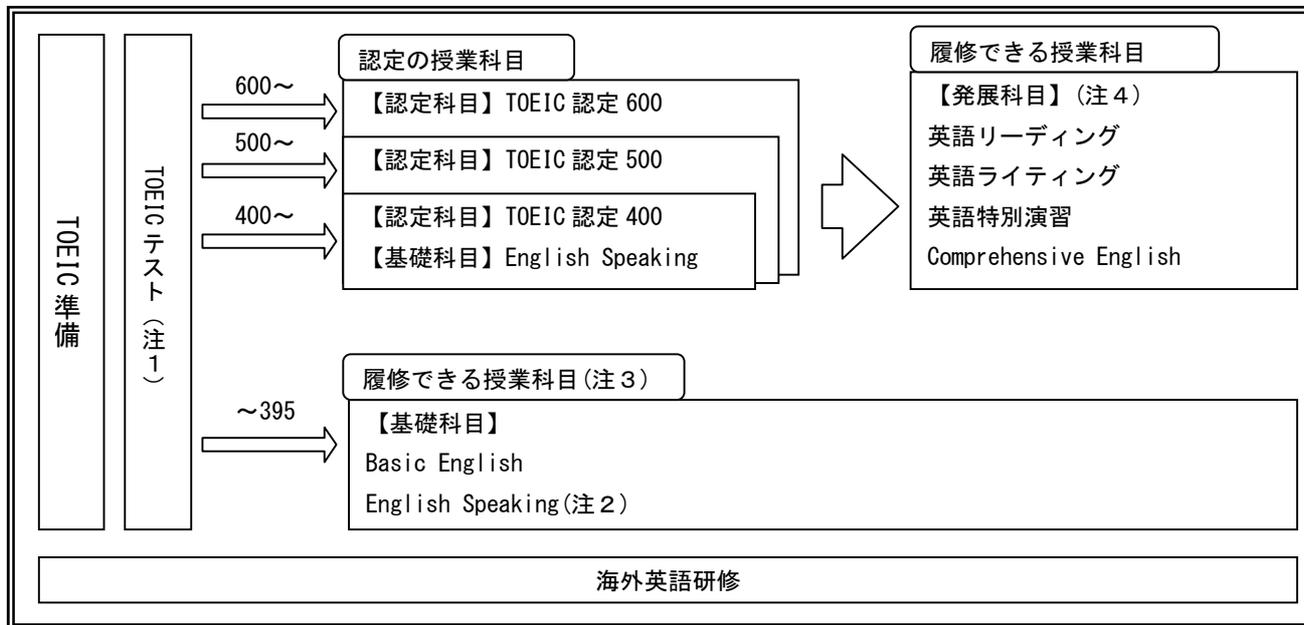
2. 英語の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 英語のカリキュラムの変更について

平成20～23年度入学者用開設科目の『Comprehensive English Fundamental』及び『Comprehensive English Pre-Intermediate』は平成25年度入学者が単位を修得したとしても、**卒業に必要な単位として算入されません**ので、履修登録の際は、留意してください。

(2) 単位修得の流れ

英語のカリキュラムにおける単位修得の流れについては、以下のとおりです。



(注1) TOEIC テストの日程及び受験手続については、掲示等によりお知らせします。

なお、TOEIC テスト及びTOEIC Bridge テストの受験料は、学生の自己負担となります。

(注2) 『English Speaking』を履修中の学生であって、TOEIC テストを受験し、TOEIC のスコアが 400 点に到達した学生については、『English Speaking』の単位認定の対象となります。担当教員に 400 点に達したことを伝えてください。

(注3) TOEIC のスコアが 400 点未満の学生については、『Basic English』及び『English Speaking』の履修対象者となります。

(注4) TOEIC 認定 400 の単位を取得した場合、翌学期から発展科目の中から選択して、履修してください。

(3) 『TOEIC 準備』について

『TOEIC 準備』は、授業への出席、課題の成果及び山口大学主催の TOEIC IP テストの受験 (TOEIC Bridge IP を除く) が単位修得の条件となります。山口大学入学後に TOEIC IP テストを受験したことがある場合は、要件である「TOEIC IP テストの受験」が免除されます。

(4) 『Basic English』の履修について

『Basic English』の履修については、TOEIC スコア 400 点未満が対象となり、3 単位まで積み上げることができます。TOEIC スコア 400 点以上を取得した学生は、取得したクォーターの次のクォーターから『Basic English』の受講対象者ではなくなります。ただし、4 年次の後期以降は、400 点以上を取得した学期の次の学期から『Basic English』の受講対象者では無くなります。例えば、後期クォーター 3 で 400 点取得した場合、通常であれば後期クォーター 4 の『Basic English』を履修できませんが、4 年次の後期以降は履修することが出来ます。

『Basic English』については、前期または後期の学期の始めに WEB での履修登録は必要ありません。また、クォーター 2、4 の『Basic English』の単位は、履修科目の登録の上限単位数に含まれません。履修方法については、掲示でお知らせします。

(5) TOEICによる単位認定の取り扱いについて

共通教育科目について、山口大学主催で実施される TOEIC IP テスト及び TOEIC Bridge IP テストを受験した場合、その獲得スコアに基づき概ね3月から8月までに受験した場合は前期の単位、9月から2月までに受験した場合は後期の単位として自動的に認定を行いますので、窓口での申請は不要です（休学学期中、留学期間中の受験、編・転入学生を除く）。

公開テストや TOEFL iBT のスコア、休学学期中、留学期間中の受験したスコアおよび編・転入学生は、スコアシートを吉田地区は教育支援課共通教育係、常盤地区は工学部教務係、小串地区は医学部学務課に持参し、『TOEICによる共通教育単位認定申請書』を記入して、申請してください。

TOEIC のスコアにより、(6)TOEIC スコア別の認定授業科目のとおり認定されます。なお、単位認定された授業科目の単位については、申請した学期の単位として認定されます。したがって、展開1及び展開2の授業科目については、申請した学期の翌学期から履修することができます。

単位認定申請の締め切り日は、掲示にてお知らせしますが、例年、前期は8月中旬、後期は2月中旬になります。締め切り後の申請は、翌学期の単位認定となるので、スコアシートを受領後は直ちに申請されることをお勧めします。

単位認定の対象となるスコアは、入学後に受験した山口大学主催で実施される TOEIC IP テスト、TOEIC Bridge IP テスト、国内外の TOEIC 公開テストおよび TOEFL iBT で獲得したものに限りです。

(6) TOEIC スコア別の認定授業科目

TOEIC のスコア別の認定授業科目は、以下のとおりです。

分野	授業科目	設置	科目類型	単位数	認定条件スコア
	English Speaking	共通	展開2	2	400以上
	TOEIC認定400	共通	総説	1	400以上
	TOEIC認定500 (TOEFL450)	共通	展開1	2	500以上
	TOEIC認定600 (TOEFL500)	共通	展開1	2	600以上

(7) TOEFL の換算について

TOEFL を受験した学生は、TOEFL のスコアシートを添付し、申請することにより、TOEIC のスコアに換算して、以下の授業科目の単位を認定することができます。また、TOEIC スコアの 300、350 への換算はおこないません。

分野	授業科目	単位数	認定条件スコア
			iBT
英語	English Speaking	2	41
	TOEIC認定400	1	41
	TOEIC認定500 (TOEFL450)	2	45
	TOEIC認定600 (TOEFL500)	2	61

(8) TOEIC Bridge テストについて

TOEIC Bridge は、獲得スコアに基づいて、TOEIC スコアに換算することができます。換算点は以下の表のとおりです。

なお、TOEIC Bridge では、TOEIC スコア 400 以上の換算はできません。

TOEICスコア	TOEIC Bridge スコア
350	132以上
300	116～130

(9) 海外英語研修について

海外英語研修は、各期第2, 4クォーターに開催される事前指導と夏季休業中又は春季休業中に実施される現地研修をあわせて受講することにより、4単位が修得可能な授業です。この単位は、履修単位の上限に含まれません。説明会、日程及び履修手続については、掲示等によりお知らせします。履修するためには、各学期第2, 4クォーター開始までに教育支援課共通教育係へ受講票を提出し、第2, 4クォーター開講の事前指導を受講することが必要となります。

<注意>

海外英語研修の評価は、研修を受けた翌学期に研修を受けた学期の単位として評価されます。したがって、9月卒業予定者は当該年度前期、3月卒業予定者は当該年度後期の受講は出来ません。また、進級基準が設けてある学科は、進級しようとする直前の期に受講したとしても、進級基準の単位として認められません。

3. 教養コア系列および一般教養系列の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 各セメスターの履修について

教養コア系列および一般教養系列の科目は各セメスターで1授業しか履修することができません。クォーター1で履修した場合は、クォーター2を履修することはできません。

(2) 運動健康科学の不足単位を補う場合の留意事項

再履修の学生については、平成25年度以降入学生用クラスを履修してください。

以下の平成24年度以前入学者用クラスは履修できません。

後期前半 火曜日 5・6時限 (履修不可)

後期前半 水曜日 3・4時限 (履修不可)

また、授業に関する詳細な指示がありますので、運動健康科学の第1回の授業に必ず出席してください。

4. スポーツ運動実習の不足単位を補う場合の留意事項

スポーツ運動実習を必修とする教育学部の再履修の学生及び教育学部以外の高年次生は、以下の曜日及び時限に履修してください。

前期 水曜日 1・2時限, 木曜日 1・2時限, 木曜 3・4時限

後期 火曜日 1・2時限

上記の時間に履修できない学生は、他のスポーツ運動実習の第1回の授業に必ず出席し、その旨を担当教員に申し出て、指示に従ってください。

なお、前期 火曜日 1・2時限, 水曜日 3・4時限は、教育学部2年生必修の「体育・スポーツ実習」として開講されます。この授業も教育学部以外の平成25年度入学者が受講した場合は、「スポーツ運動実習」として読み替えることが可能ですが、教育学部2年生の履修が優先となりますので、「スポーツ運動実習」としての学生の履修が多い場合は受講を制限する場合があります。

5. 体育・スポーツ実習を履修する場合の留意事項

体育・スポーツ実習を必修とする教育学部の2年生は、学年及びクラス指定された曜日及び時限に履修してください。

II. 平成20～24年度入学者について

1. 平成20～24年度入学者への留意事項

(1) 平成20～24年度入学者の履修について

各学部の履修の手引き及び入学時に配布された共通教育履修案内により、共通教育の履修要件等を確認し、この履修案内と共通教育シラバスを参照して、履修計画を立ててください。

(2) カリキュラム表について

平成25年度よりカリキュラムが変更になりました。原則として、共通教育科目編成表については、常に最新のものを適用していきます。最新の科目編成表については15ページ以降の読替表のとおりです。カリキュラムマップ（選択・必修・卒業要件外）などの詳細については、所属する学部の教務担当係にお問い合わせください。

(3) 平成20～24年度入学者への読替表について

平成20～24年度入学者への読替表とは、新設の授業科目の単位を取得することにより、どの授業科目の単位に読み替えられるか、一覧表にしているものです。学生のみなさんは、自分の単位修得状況と15ページ以降の読替表を照らし合わせながら、共通教育の不足単位を修得していきます。

※平成25年度に新設された開設科目『山口と世界』および『知の広場(人と学問とキャリア)』については、平成24年度以前入学者が単位を修得したとしても、卒業に必要な単位として算入されません。

(4) クラス指定について

2年次以上の学生は原則として、授業時間割表に記載の対象学生に従って履修登録してください。ただし、必修科目と開講時間が重なる等の理由がある場合は、その限りではありません。

なお工学部対象の数学Ⅰ・Ⅱについては、共通教育係へご相談ください。

(5) 抽選登録制度について

共通教育時間割表※の抽選欄に「◎」や「●」と表示されたクラス(抽選対象科目)は、授業開始前に予め抽選を行い、受講者を決定します。履修・抽選登録期間に修学支援システムから抽選登録を行ってください。抽選の結果、当選したクラスについては自動で履修登録されますので、抽選結果発表日に修学支援システムで確認してください。なお、抽選対象科目は同一クォーター曜日時限内で第1～3希望まで希望順をつけてクラスを選択できますが、「◎」と表示されたクラスのグループで選択肢が3科目以上ある場合は、第1～3希望に落選した場合に、その他の定員に空きがあるクラスに自動で割り振られます。

抽選の結果、定員に達しなかったクラスや、抽選後に履修登録を取り消した学生がいるクラスは、履修修正・追加・削除期間に履修登録先着順で受講者を受付けますので、右期間中は修学支援システムを頻繁に確認してください。抽選の結果当選したが、受講しない授業については、他の履修希望学生の為、可能な限り当選結果が分かった当日に履修登録を削除してください。ただし、授業開始後は履修登録しても、欠席回数によって成績評価の対象とならない場合がありますので、履修登録後に担当教員に確認してください。

また、当選したクラスを勘違いするなどして当選外の授業に参加しても評価を受けることできません。どのクラスに当選したか十分に確認し、授業開始時にその授業の講義題目と教員が当選したクラスとあっているか確認してください。

共通教育時間割表※の抽選欄に「◎」や「●」と表示されていないクラスは、履修・抽選登録期間に履修登録を行ってください。授業開始後に抽選等により受講制限を行うことがありますが、その場合は授業中や掲示の指示に従って履修修正・追加・削除期間に登録や削除をしてください。

※最新の共通教育時間割表は教育支援課ホームページ(山口大学HP→学生生活・就職情報)を参照してください。

平成26年度 履修登録関係期間(2年次以上の学生)

【前期】

期間名称	対象授業	期間
履修・抽選登録 期間	セメスター Q1, Q2	平成26年4月 2日(水) ～ 平成26年4月7日(月)正午
抽選結果発表日	Q1	平成26年4月 8日(火) 正午
	Q2	平成26年4月17日(木) 正午
履修修正・追加・削除 期間	セメスター, Q1	平成26年4月 8日(火) 正午 ～ 平成26年4月22日(火)
	Q2	平成26年4月17日(木) 正午 ～ 平成26年6月13日(金)

【後期】

期間名称	対象授業	期間
履修・抽選登録 期間	セメスター Q3, Q4	平成26年9月10日(水) ～ 平成26年9月19日(金)
抽選結果発表日	Q3	平成26年9月24日(水)9:00
	Q4	
履修修正・追加・削除 期間	セメスター, Q3	平成26年9月24日(水)9:00 ～ 平成26年10月 8日(水)
	Q4	平成26年9月24日(水)9:00 ～ 平成26年12月 1日(月)

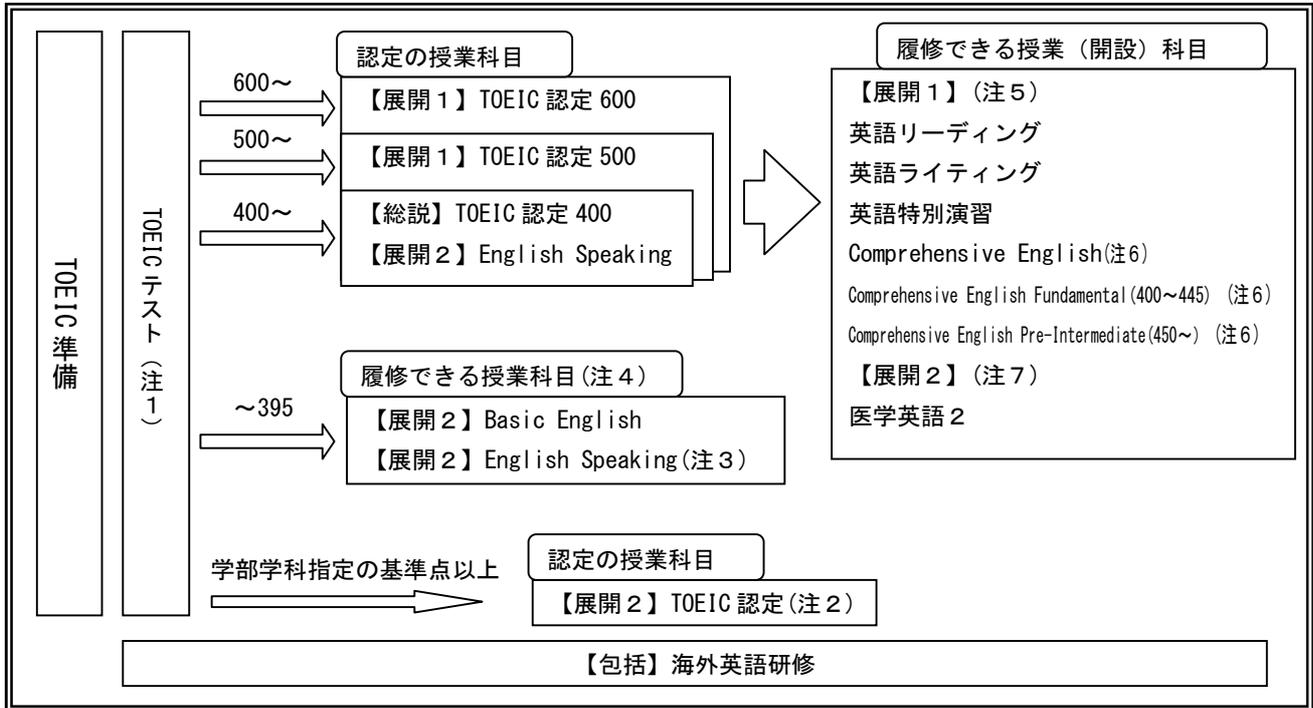
2. 英語の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 英語のカリキュラムの変更について

平成24年度に新設された開設科目『Comprehensive English』については、平成20～23年度入学者が単位を修得したとしても、**卒業に必要な単位として算入されません**。また、平成20～23年度入学者用開設科目の『Comprehensive English Fundamental』及び『Comprehensive English Pre-Intermediate』は平成24年度入学者が単位を修得したとしても、**卒業に必要な単位として算入されません**ので、履修登録の際は、留意してください。

(2) 単位修得の流れ

英語のカリキュラムにおける単位修得の流れについては、以下のとおりです。



(注1) TOEIC テストの日程及び受験手続については、掲示等によりお知らせします。

なお、TOEIC テスト及びTOEIC Bridge テストの受験料は、学生の自己負担となります。

(注2) 『TOEIC 認定』の認定基準については、所属する学部及び学科等により異なりますので、(4) 『TOEIC 認定』の認定基準を参照してください。

(注3) 『English Speaking』を履修中の学生であって、TOEIC テストを受験し、TOEIC のスコアが400 点に到達した学生については、『English Speaking』の単位認定の対象となります。担当教員に400 点に達したことを伝えてください。

(注4) TOEIC のスコアが400 点未満の学生については、『Basic English』及び『English Speaking』の履修対象者となります。

(注5) TOEIC 認定400 の単位を取得した場合、翌学期から展開1 の授業科目の中から選択して、履修してください。

(注6) 『Comprehensive English』は平成24 年度入学者のみ、『Comprehensive English Fundamental』及び『Comprehensive English Pre-Intermediate』は平成20～23 年度入学者のみ受講できます。

(注7) 医学部医学科にあっては、展開2 の必修科目として、『医学英語2』を開設しています。

(3) 『TOEIC 準備』について

『TOEIC 準備』は、授業への出席、課題の成果及び山口大学主催の TOEIC IP テストの受験 (TOEIC Bridge IP を除く) が単位修得の条件となります。山口大学入学後に TOEIC IP テストを受験したことがある場合は、要件である「TOEIC IP テストの受験」が免除されます。

(4) 『TOEIC 認定』の認定基準について

『TOEIC 認定』の認定基準については、以下のとおりです。TOEIC テスト又は TOEIC Bridge テストにおいて、次ページの認定基準スコアに到達しなければ、卒業することはできません。

学部等		認定基準 スコア	備考
人文学部		350点	言語文化学科(英語学・英米文学コース)は卒業までに500点必要
教育学部		300点	教科教育コース(英語教育選修)・国際理解教育コースは卒業までに400点必要
経済学部		400点	
理学部	数理学科	300点	
	物理・情報科学科	300点	
	生物・化学科	350点	
	地球圏システム科学科	300点	
医学部	医学科	400点	5年次進級時に500点必要
	保健学科	400点	
工学部		350点	4年次進級時に350点必要
農学部	生物資源環境科学科	300点	
	生物機能科学科	350点	
	獣医学科	400点	2年次進級時に400点必要

(5) 『Basic English』の履修について

『Basic English』の履修については、TOEICスコア400点未満が対象となり、3単位まで積み上げることができます。TOEICスコア400点以上を取得した学生は、取得したクォーターの次のクォーターから『Basic English』の受講対象者ではなくなります。ただし、4年次の後期以降は、400点以上を取得した学期の次の学期から『Basic English』の受講対象者では無くなります。例えば、後期クォーター3で400点取得した場合、通常後期クォーター4の『Basic English』を履修できませんが、4年次の後期以降は履修することが出来ます。

『Basic English』については、前期または後期の学期の始めにWEBでの履修登録は必要ありません。また、クォーター2、4の『Basic English』の単位は、履修科目の登録の上限単位数に含まれません。履修方法については、掲示でお知らせします。

(6) TOEICによる単位認定の取り扱いについて

山口大学主催のTOEIC IPテスト及びTOEIC Bridge IPテストを平成21年度以降に受験した場合は、平成20年度以前を含めた最高点をもって自動的に受験期の単位として認定することとなりました(休学学期中、留学期間中の受験、編・転入学生を除く)。公開テストのスコアについては、TOEICのスコアシートを吉田地区は教育支援課共通教育係、常盤地区は工学部教務係、小串地区は医学部学務課に持参し、『TOEICによる共通教育単位認定申請書』を記入して、申請してください。TOEICのスコアにより、(7)TOEICスコア別の認定授業科目のとおり認定されます。なお、単位認定された授業科目の単位については、申請した学期の単位として認定されます。したがって、展開1及び展開2の授業科目については、申請した学期の翌学期から履修することができます。

単位認定申請の締め切り日は、掲示にてお知らせしますが、例年、前期は8月中旬、後期は2月中旬になります。しかし、このことにかかわらずスコアシートを受領後、直ちに申請されることをお勧めします。締め切り後の申請は、翌学期の単位認定となるので留意してください。

単位認定の対象となるスコアは、入学後に受験した山口大学主催で実施されるTOEIC IPテスト、TOEIC Bridge IPテスト、国内外のTOEIC公開テストおよびTOEFL iBTで獲得したものに限りま

(7) TOEIC スコア別の認定授業科目

TOEIC のスコア別の認定授業科目は、以下のとおりです。

分野	授業科目	設置	科目類型	単位数	認定条件スコア
英語	TOEIC認定	共通	展開2	0	認定基準点以上
	English Speaking	共通	展開2	2	400以上
	TOEIC認定400	共通	総説	1	400以上
	TOEIC認定500 (TOEFL450)	共通	展開1	2	500以上
	TOEIC認定600 (TOEFL500)	共通	展開1	2	600以上

(8) TOEFL の換算について

TOEFL を受験した学生は、TOEFL のスコアシートを添付し、申請することにより、TOEIC のスコアに換算して、以下の授業科目の単位を認定することができます。また、TOEIC スコアの 300, 350 への換算はおこないませんので、TOEFL iBT で 41 点以上を獲得することにより、認定基準 TOEIC スコアが 400 点以下の 『TOEIC 認定』を認定します。詳細は、共通教育係に問い合わせてください。

分野	授業科目	単位数	認定条件スコア
			iBT
英語	English Speaking	2	41
	TOEIC認定400	1	41
	TOEIC認定500 (TOEFL450)	2	45
	TOEIC認定600 (TOEFL500)	2	61

(9) TOEIC Bridge テストについて

TOEIC Bridge は、獲得スコアに基づいて、TOEIC スコアに換算することができます。換算点は以下の表のとおりです。

なお、TOEIC Bridge では、TOEIC スコア 400 以上の換算はできません。

認定科目	TOEICスコア	TOEIC Bridge スコア
TOEIC 認定	350	132以上
	300	116～130

(10) 海外英語研修について

海外英語研修は、各期第2, 4クォーターに開催される事前指導と夏季休業中又は春季休業中に実施される現地研修をあわせて受講することにより、4単位が修得可能な授業です。この単位は、履修単位の上限に含まれません。説明会、日程及び履修手続については、掲示等によりお知らせします。履修するためには、各学期第2, 4クォーター開始までに教育支援課共通教育係へ受講票を提出し、第2, 4クォーター開講の事前指導を受講することが必要となります。

<注意>

海外英語研修の評価は、研修を受けた翌学期に研修を受けた学期の単位として評価されます。したがって、9月卒業予定者は当該年度前期、3月卒業予定者は当該年度後期の受講は出来ません。また、進級基準が設けてある学科は、進級しようとする直前の期に受講したとしても、進級基準の単位として認められません。

3. 初習外国語の不足単位を補う場合の留意事項

平成26年度は、平成20年度～24年度入学者用のクラスが開講されます。また、医学部医学科1年生用クラスを受講することができます。

海外初習外国語研修について

一部の学部学科では卒業に必要な単位に含まれないので、学部の教務担当係に確認してください。日程及び履修手続については、掲示等によりお知らせします。

海外初習外国語研修開講授業科目

分野	授業科目	開設科目名	設置	科目類型	単位数
初習外国語	初習外国語研修	海外中国語研修	共通	包括	4
		海外ハングル研修 (平成26年度は開講されません)	共通	包括	4

<注意>

海外初習外国語研修の評価は、研修を受けた翌学期に研修を受けた学期の単位として評価されます。したがって、9月卒業予定者は当該年度前期、3月卒業予定者は当該年度後期の受講は出来ません。また、進級基準が設けてある学科は、進級しようとする直前の期に受講したとしても、進級基準の単位として認められません。

4. 情報処理演習の不足単位を補う場合の留意事項

平成20年度入学者のうち、教育学部と医学部の学生で、『情報処理演習』（2単位）の単位を補うためには、『情報リテラシー演習』（1単位）『情報セキュリティー・モラル』（1単位）の両方の単位を修得することで、読み替えることができます。

5. 平成25年度新設科目を履修する場合の留意事項

平成25年度に新設された以下の科目は各セメスターで1授業しか履修することができません。クォーター1で履修した場合は、クォーター2を履修することはできません。

分野	授業科目	単位数
運動健康科学	運動健康科学	1
哲学	哲学	1
歴史学	歴史学	1
社会学	社会学	1
経済と法	経済と法1	1
	経済と法2	1
	経済と法3	1
自然科学	自然科学1	1
	自然科学2	1
人間の発達と育成	人間の発達と育成1	1
	人間の発達と育成2	1
文化の継承と創造	文化の継承と創造1	1
	文化の継承と創造2	1
社会と医療	社会と医療	1
科学技術と社会	科学技術と社会	1
環境と人間	環境と人間	1
食と生命	食と生命	1

6. 運動健康科学の不足単位を補う場合の留意事項

再履修の学生については、以下の曜日及び時限に履修してください。

後期前半 火曜日 5・6時限

後期前半 水曜日 3・4時限

上記2つの時間に履修できない学生は、他の運動健康科学の第1回の授業に必ず出席し、その旨を担当教員に申し出て、指示に従ってください。この科目は各クォーターで1授業しか履修することができません。クォーター1で履修した場合は、クォーター2を履修することはできません。

7. スポーツ運動実習の不足単位を補う場合の留意事項

スポーツ運動実習を必修とする教育学部の再履修の学生及び教育学部以外の高年次生は、以下の曜日及び時限に履修してください。

前 期 水曜日 1・2時限, 木曜日 1・2時限, 木曜 3・4時限

後 期 火曜日 1・2時限

上記の時間に履修できない学生は、他のスポーツ運動実習の第1回の授業に必ず出席し、その旨を担当教員に申し出て、指示に従ってください。

なお、前期 火曜日 1・2時限, 水曜日 3・4時限は、教育学部2年生必修の「体育・スポーツ実習」として開講されます。この授業も「スポーツ運動実習」として読み替えることが可能ですが、教育学部2年生の履修が優先となりますので、「スポーツ運動実習」としての学生の履修が多い場合は受講を制限する場合があります。

III. 平成19年度入学者について

1. 平成19年度入学者への留意事項

(1) 平成19年度入学者の履修について

各学部の履修の手引き及び入学時に配付された共通教育履修案内により、共通教育の履修要件等を確認し、この履修案内と共通教育シラバスを参照して、履修計画をたててください。

(2) コースカリキュラム・マトリックス表の変更について

学生の所属する学部によっては、各学部の履修の手引きに記載されているコースカリキュラム・マトリックス表に変更がある場合があります。詳細につきましては、所属する学部の教務担当係の指示に従って、履修してください。

(3) 平成19年度入学者への読替表について

平成19年度入学者への読替表とは、新設の授業科目の単位を修得することにより、それぞれの入学年度のどの授業科目の単位に読み替えられるか、一覧表にしているものです。学生のみなさんは、自分の単位修得状況と18ページ以降の読替表を照らし合わせながら、共通教育の不足単位を修得していきます。なお、読替には、申請が必要なものがありますので読替表備考欄には十分注意してください。

※平成25年度に新設された開設科目『山口と世界』および『知の広場(人と学問とキャリア)』については、平成24年度以前入学者が単位を修得したとしても、卒業に必要な単位として算入されません。

(4) クラス指定について

2年次以上の学生は原則として、授業時間割表に記載の対象学生に従って履修登録してください。ただし、必修科目と開講時間が重なる等の理由がある場合は、その限りではありません。

なお工学部対象の数学Ⅰ・Ⅱについては、共通教育係へご相談ください。

(5) 抽選登録制度について

共通教育時間割表※の抽選欄に「◎」や「●」と表示されたクラス(抽選対象科目)は、授業開始前に予め抽選を行い、受講者を決定します。履修・抽選登録期間に修学支援システムから抽選登録を行ってください。抽選の結果、当選したクラスについては自動で履修登録されますので、抽選結果発表日に修学支援システムで確認してください。なお、抽選対象科目は同一クォーター曜日時限内で第1～3希望まで希望順をつけてクラスを選択できますが、「◎」と表示されたクラスのグループで選択肢が3科目以上ある場合は、第1～3希望に落選した場合に、その他の定員に空きがあるクラスに自動で割り振られます。

抽選の結果、定員に達しなかったクラスや、抽選後に履修登録を取り消した学生がいるクラスは、履修修正・追加・削除期間に履修登録先着順で受講者を受付けますので、右期間中は修学支援システムを頻繁に確認してください。抽選の結果当選したが、受講しない授業については、他の履修希望学生の為、可能な限り当選結果が分かった当日に履修登録を削除してください。ただし、授業開始後は履修登録しても、欠席回数によって成績評価の対象とならない場合がありますので、履修登録後に担当教員に確認してください。

また、当選したクラスを勘違いするなどして当選外の授業に参加しても評価を受けることできません。どのクラスに当選したか十分に確認し、授業開始時にその授業の講義題目と教員が当選したクラスとあっているか確認してください。

共通教育時間割表※の抽選欄に「◎」や「●」と表示されていないクラスは、履修・抽選登録期間に履修登録を行ってください。授業開始後に抽選等により受講制限を行うことがありますが、その場合は授業中や掲示の指示に従って履修修正・追加・削除期間に登録や削除をしてください。

※最新の共通教育時間割表は教育支援課ホームページ(山口大学HP→学生生活・就職情報)を参照してください。

平成26年度 履修登録関係期間(2年次以上の学生)

【前期】

期間名称	対象授業	期間
履修・抽選登録 期間	セメスター Q1, Q2	平成26年4月 2日(水) ～ 平成26年4月7日(月)正午
抽選結果発表日	Q1	平成26年4月 8日(火) 正午
	Q2	平成26年4月17日(木) 正午
履修修正・追加・削除 期間	セメスター, Q1	平成26年4月 8日(火) 正午 ～ 平成26年4月22日(火)
	Q2	平成26年4月17日(木) 正午 ～ 平成26年6月13日(金)

【後期】

期間名称	対象授業	期間
履修・抽選登録 期間	セメスター Q3, Q4	平成26年9月10日(水) ～ 平成26年9月19日(金)
抽選結果発表日	Q3	平成26年9月24日(水)9:00
	Q4	
履修修正・追加・削除 期間	セメスター, Q3	平成26年9月24日(水)9:00 ～ 平成26年10月 8日(水)
	Q4	平成26年9月24日(水)9:00 ～ 平成26年12月 1日(月)

2. 英語の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 英語のカリキュラムの変更について

平成19年度入学者については、入学時の英語の履修方法に準じて、単位を修得してください。また、平成20年度から新設された以下の表の授業科目についても、**卒業に必要な単位として算入できます**。説明会、日程及び履修手続については、掲示等によりお知らせします。履修の際、各学期第2、4クォーター開始までに教育支援課共通教育係へ受講票を提出し、第2、4クォーター開講の事前指導を履修することが必要となります。

卒業に必要な単位に算入される平成20年度新設の授業科目

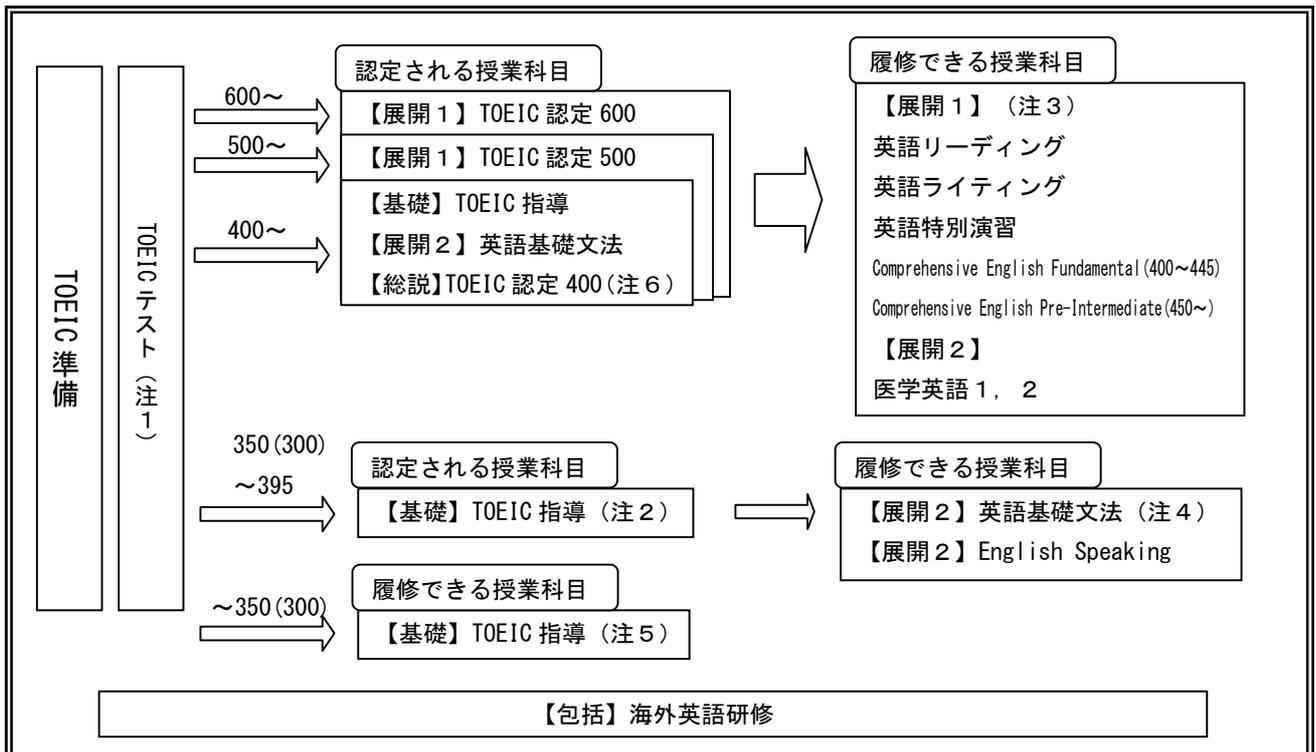
分野	授業科目	設置	科目類型	単位数
英語	海外英語研修	共通	包括	4

<注意>

海外英語研修の評価は、研修を受けた翌学期に研修を受けた学期の単位として評価されます。したがって、9月卒業予定者は当該年度前期、3月卒業予定者は当該年度後期の受講は出来ません。また、進級基準が設けてある学科は、進級しようとする直前の期に受講したとしても、進級基準の単位として認められません。

(2) 単位修得の流れ

英語のカリキュラムにおける単位修得の流れについては、以下のとおりです。



(注1) TOEIC テストの日程及び受験手続については、掲示等によりお知らせします。

なお、TOEIC テスト及びTOEIC Bridge テストの受験料は、学生の自己負担となっています。

(注2) 『TOEIC 指導』の認定基準については、所属する学部及び学科等により異なりますので、**(4) 『TOEIC 指導』の認定基準**を参照してください。

(注3) TOEIC 認定 400 の単位を取得した場合、翌学期から展開1の授業科目から選択して、履修してください。

(注4) 『英語基礎文法』を履修中の学生であって、TOEIC テストを受験し、TOEIC のスコアが 400 点に到達した学生については、『英語基礎文法』の単位認定の対象となります。

(注5) TOEIC のスコアが 350(300)点未満の学生については、『TOEIC 指導』の認定基準に到達するまで、『TOEIC 指導』を繰り返し履修しないとけません。

(注6) 『TOEIC 認定 400』については、人文学部言語文化学科(英米語文化論コース、英語学・英米文学コース)、教育学部学校教育教員養成課程教科教育コース(英語教育選修)・国際理解教育コース、経済学部、医学部及び農学部獣医学科では、必修科目となります。

(3) 『TOEIC 準備』について

『TOEIC 準備』は、授業への出席、課題の成果及び山口大学主催の TOEIC IP テストの受験(TOEIC Bridge IP を除く)が単位修得の条件となります。山口大学入学後に TOEIC IP テストを受験したことがある場合は、要件である「TOEIC IP テストの受験」が免除されます。

(4) 『TOEIC 指導』の認定基準について

『TOEIC 指導』の認定基準については、以下のとおりです。『TOEIC 指導』については、**必修科目**です。したがって、TOEIC テストにおいて、以下の認定基準スコアに到達しなければ、卒業することはできません。

学 部 等		認定基準 スコア	備 考
人 文 学 部		350点	平成19年度入学者のうち言語文化学科(英語学・英米文学コース)は卒業までに500点必要
教 育 学 部		300点	教科教育コース(英語教育選修)・国際理解教育コースは卒業までに400点必要
経 済 学 部		350点	卒業までに400点必要
理 学 部	数 理 科 学 科	300点	
	物 理 ・ 情 報 科 学 科	300点	
	生 物 ・ 化 学 科	350点	
	地球圏システム科学科	300点	
医 学 部	医 学 科	350点	平成19年度入学者は、卒業までに500点必要
	保 健 学 科	350点	卒業までに400点必要
工 学 部	昼 間 コ ー ス	350点	4年次進級時に350点必要
	夜 間 コ ー ス	300点	
農 学 部	生物資源環境科学科	300点	
	生物機能科学科	350点	
	獣 医 学 科	400点	2年次進級時に400点必要

(5) 『TOEIC 指導』の履修について

平成25年度以降に開講される『Basic English』を履修することにより、平成19年度入学者は『TOEIC 指導』を履修しているものとします。各クォーター開始前の TOEIC テストのスコアに基づいて、必ず履修してください。なお、前期クォーター2と後期クォーター4の『TOEIC 指導』については、前期または後期の学期の始めに履修登録する必要はありません。クォーター2、4開始前に共通教育係で受講受付をし、授業に出席してください。受付期間などの詳細は掲示でお知らせします。また、クォーター2、4の『TOEIC 指導』については、履修科目の登録の上限単位数に含まれません。

(6) 『Comprehensive English』の履修について

平成24年度に新設された開設科目「Comprehensive English」を平成19年度入学者は以下のとおり読み替えとなります。どのクラスがどちらの科目に読み替えられるかは共通教育係に確認してください。

平成20年度以降新設の開設科目				平成19年度		
分野	授業科目	開設科目	単位数	分野	授業科目	単位数
英語	Comprehensive English	Comprehensive English	2	英語	Comprehensive English Fundamental	2
				英語	Comprehensive English Pre-Intermediate	2

(7) TOEICによる単位認定の取り扱いについて

山口大学主催のTOEIC IPテスト及びTOEIC Bridge IPテストを平成21年度以降に受験した場合は、平成20年度以前を含めた最高点をもって自動的に受験期の単位として認定することとなりました（休学学期中、留学期間中の受験、編・転入学生を除く）。ただし、公開テストのスコアについては、従来とおり、TOEICのスコアシートを吉田地区は教育支援課共通教育係、常盤地区は工学部教務係、小串地区は医学部学務課に持参し、『TOEICによる共通教育単位認定申請書』を記入して、申請してください。TOEICのスコアにより、(8)TOEICスコア別の認定授業科目のとおり認定されます。なお、単位認定された授業科目の単位については、申請した学期の単位として認定されません。したがって、展開1及び展開2の授業科目については、申請した学期の翌学期から履修することができます。

単位認定申請の締め切り日は、掲示にてお知らせしますが、例年、前期は8月下旬、後期は2月下旬になります。しかし、このことにかかわらずスコアシートを受領後、直ちに申請されることをお勧めします。締め切り後の申請は、翌学期の単位認定となるので留意してください。

単位認定の対象となるスコアは、入学後に受験した山口大学主催で実施されるTOEIC IPテスト、TOEIC Bridge IPテスト、国内外のTOEIC公開テストおよびTOEFL iBTで獲得したものに限りません。

(8) TOEICスコア別の認定授業科目

TOEICのスコア別の認定授業科目については、以下の通りです。ただし、単位認定申請の際に『TOEIC指導』を履修登録している場合には、『TOEIC指導』の単位は、単位認定によらず、それぞれの担当教員が成績評価を行います。

分野	授業科目	設置	科目類型	単位数	認定条件スコア
英語	TOEIC指導	共通	基礎	1	認定基準点以上
	英語基礎文法	共通	展開2	2	400以上
	TOEIC認定400	共通	総説	0	400以上
	TOEIC認定500 (TOEFL450)	共通	展開1	2	500以上
	TOEIC認定600 (TOEFL500)	共通	展開1	2	600以上

(9) TOEFL の換算について

TOEFL を受験した学生は、TOEFL のスコアシートを添付し、申請することにより、TOEIC のスコアに換算して、以下の授業科目の単位を認定することができます。また、TOEIC スコアの 300, 350 への換算はおこないませんので、TOEFL iBT で 41 点以上を獲得することにより、認定基準 TOEIC スコアが 400 点以下の 『TOEIC 認定』を認定します。詳細は、共通教育係に問い合わせてください。

分野	授業科目	単位数	認定条件スコア
			iBT
英語	English Speaking	2	41
	TOEIC認定400	1	41
	TOEIC認定500 (TOEFL450)	2	45
	TOEIC認定600 (TOEFL500)	2	61

(10) TOEIC Bridge テストについて

TOEIC Bridge は、獲得スコアに基づいて、TOEIC スコアに換算することができます。換算点は以下の表のとおりです。

なお、TOEIC Bridge では、TOEIC スコア 400 以上の換算はできません。

認定科目	TOEICスコア	TOEIC Bridge スコア
TOEIC指導	350	132以上
	300	116～130

3. 初習外国語の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 初習外国語（中国語，ハングル）のカリキュラムの変更について

平成20年度から新設された以下の授業科目についても、卒業に必要な単位として算入されます。ただし、一部の学部学科ではこの限りではないので、学部の教務担当係に確認してください。日程及び履修手続については、掲示等によりお知らせします。

卒業に必要な単位に算入される平成20年度新設の授業科目

分野	授業科目	開設科目名	設置	科目類型	単位数
初習外国語	初習外国語研修	海外中国語研修	共通	包括	4
		海外ハングル研修 (平成26年度は開講されません)	共通	包括	4

<注意>

海外初習外国語研修の評価は、研修を受けた翌学期に研修を受けた学期の単位として評価されます。したがって、9月卒業予定者は当該年度前期、3月卒業予定者は当該年度後期の受講は出来ません。また、進級基準が設けてある学科は、進級しようとする直前の期に受講したとしても、進級基準の単位として認められません。

また、平成20年度から新設された以下の授業科目については、平成17～19年度入学者が、単位を修得したとしても、卒業に必要な単位として算入されません。

卒業に必要な単位に算入されない平成20年度新設の授業科目

分野	授業科目	開設科目名	設置	科目類型	単位数
初習外国語	初習外国語初歩	ドイツ語初歩	共通	総説	2
		フランス語初歩	共通	総説	2
		中国語初歩	共通	総説	2
		ハングル初歩	共通	総説	2

(2) 初習外国語初級A，Bの履修方法について

例えば、平成17～19年度入学者に適用されている科目「ドイツ語初級1」（4単位）の単位の修得を目指す場合には、平成25年度開講科目「ドイツ語初級1A」（2単位）及び「ドイツ語初級1B」（2単位）の両方の単位の修得が必要となります。「ドイツ語初級1A」のみの単位を2つ修得したとしても「ドイツ語初級1」への読替はできません。

初習外国語A，Bの組み合わせについては、シラバスにて指示のある場合がありますので、履修前にシラバスをよく確認してください。

(3) 『ドイツ語中級』，『フランス語中級』，『中国語中級』，『中国語中級会話』の履修について

『ドイツ語中級』，『フランス語中級』，『中国語中級』は、以下の人文学部開講の専門科目を履修することにより、また『中国語中級会話』は、大学教育センター開講の科目を履修することでそれぞれの科目に読み替えられます。

授業科目名	読替科目名	開講期	時限	担当教員	教室
ドイツ語中級1	ドイツ語講読 (時事ドイツ語・ドイツ事情)	前期	火3・4	Dobra, Felicitas Viktoria	(人)第1演習室
ドイツ語中級2	ドイツ語講読 (エッセイ・批評)	後期	火7・8	本田 義昭	(人)第5講義室
フランス語中級1	フランス語講読 (時事フランス語・フランス事情)	前期	月5・6	武本 雅嗣	(人)第1演習室

フランス語中級2	フランス語購読 (小説)	後期	金 3・4	De Boissieu, Michel	(人)第4演習室
中国語中級1	中国語学演習 (2・3年生)	前期	金 7・8	富平 美波	(人)第1演習室
中国語中級2	中国語学演習 (2・3年生)	後期	金 7・8	富平 美波	(人)第2演習室
中国語中級会話1	中国語演習 (会話)	前期	月 5・6	田 梅	(人)第3演習室
中国語中級会話2	中国語演習 (会話)	後期	月 5・6	田 梅	(人)第3演習室

4. 運動健康科学の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 運動健康科学の曜日・時限について

再履修の学生については、以下の曜日及び時限に履修してください。

後期前半 火曜日 5・6時限

後期前半 水曜日 3・4時限

上記2つの時間に履修できない学生は、他の運動健康科学の第1回の授業に必ず出席し、その旨を担当教員に申し出て、指示に従ってください。

(2) 運動健康科学の授業時間の変更について

運動健康科学は、平成20年度からクォーター制による開講となり、各授業1単位となっているので、不足単位を補う為には、クォーターの授業を2回受講する必要があります。また、その授業は、クォーター毎に異なった先生の授業を受講する必要があります。

例えばクォーター1でA先生の授業を履修したとするとクォーター2でB先生の授業を履修することとなります。クォーター1でA先生とB先生の授業を同時に履修することはできません。

5. スポーツ運動実習の不足単位を補う場合の留意事項

スポーツ運動実習を必修とする教育学部の2年生は、学年及びクラス指定された曜日及び時限に履修してください。

スポーツ運動実習を必修とする教育学部の再履修の学生及び教育学部以外の高年次生は、以下の曜日及び時限に履修してください。

前期 水曜日 1・2時限, 木曜日 1・2時限, 木曜 3・4時限

後期 火曜日 1・2時限

上記の時間に履修できない学生は、他のスポーツ運動実習の第1回の授業に必ず出席し、その旨を担当教員に申し出て、指示に従ってください。

なお、前期 火曜日 1・2時限, 水曜日 3・4時限は、教育学部2年生必修の「体育・スポーツ実習」として開講されます。この授業も「スポーツ運動実習」として読み替えることが可能ですが、教育学部2年生の履修が優先となりますので、「スポーツ運動実習」としての学生の履修が多い場合は受講を制限する場合があります。

平成26年度共通教育読替表（平成20年度～平成24年度入学者用）

系列	分野	授業科目	平成20～平成24年度入学者 読替先科目	単 位 数	H26 開講科目名	単 位 数	備 考	
初期教育	初期教育	フレッシュマンセミナー	フレッシュマンセミナー	0	基礎セミナー	0		
		基礎セミナー1	基礎セミナー1	2	基礎セミナー	2		
			基礎セミナー(経)	2	基礎セミナー	2		
			医学入門Ⅰ	2	基礎セミナー	2	医学部・医学科用科目	
	基礎セミナー2	基礎セミナー2	2	専門科目読替	2	人文学部学生のみ。詳細は人文学部学務係で確認してください。		
				基礎セミナー2	2	教育学部学生のみ		
情報処理基礎	情報リテラシー演習	情報リテラシー演習	1	情報リテラシー演習	1			
	情報セキュリティ・モラル	情報セキュリティ・モラル	1	情報セキュリティ・モラル	1			
	情報処理演習	情報処理演習	2	情報リテラシー演習	1	平成20年度入学の教育学部と医学部医学科生用科目		
英語	英語	TOEIC準備	TOEIC準備	1	TOEIC準備	1		
		Basic English	Basic English	1	Basic English	1		
		English Speaking	English Speaking	2	English Speaking	2		
		英語リーディング	英語リーディング	2	英語リーディング	2		
		英語ライティング	英語ライティング	2	英語ライティング	2		
		英語特別演習	英語特別演習	2	英語特別演習	2		
			英語特別演習1a	2	英語特別演習1a	2	医学部・医学科用科目	
			英語特別演習1b	2	英語特別演習1b	2	医学部・医学科用科目	
		Comprehensive English	Comprehensive English	2	Comprehensive English	2		
			Comprehensive English Fundamental	2	Comprehensive English Fundamental	2		
			Comprehensive English Pre-Intermediate	2	Comprehensive English Pre-Intermediate	2		
		TOEIC認定500(TOEFL450)	TOEIC認定500(TOEFL450)	2	TOEIC認定500(TOEFL450)	2		
		TOEIC認定600(TOEFL500)	TOEIC認定600(TOEFL500)	2	TOEIC認定600(TOEFL500)	2		
	海外英語研修	海外英語研修	4	海外英語研修	4			
	専門英語	医学英語2	医学英語2	2	医学英語2	2	医学部・医学科用科目	
		医療英語	医療英語	2	医療英語	2	医学部・保健学科用科目	
		基礎医療英会話	基礎医療英会話	2	基礎医療英会話	2	医学部・保健学科用科目	
		医療英会話	医療英会話	2	医療英会話	2	医学部・保健学科用科目	
	外国語教育	初習外国語初歩	ドイツ語初歩	ドイツ語初歩	2	ドイツ語初歩	2	
			フランス語初歩	フランス語初歩	2	フランス語初歩	2	
中国語初歩			中国語初歩	2	中国語初歩	2		
ハンガル初歩			ハンガル初歩	2	ハンガル初歩	2		
初習外国語入門1		ドイツ語入門1	ドイツ語入門1	2	ドイツ語入門1	2	医学部1年生用クラスを履修可	
		フランス語入門1	フランス語入門1	2	フランス語入門1	2		
		中国語入門1	中国語入門1	2	中国語入門1	2	医学部1年生用クラスを履修可	
		ハンガル入門1	ハンガル入門1	2	ハンガル入門1	2		
初習外国語入門2		ドイツ語入門2	ドイツ語入門2	2	ドイツ語入門2	2	医学部1年生用クラスを履修可	
		フランス語入門2	フランス語入門2	2	フランス語入門2	2		
		中国語入門2	中国語入門2	2	中国語入門2	2	医学部1年生用クラスを履修可	
		ハンガル入門2	ハンガル入門2	2	ハンガル入門2	2		
初習外国語初級1A		ドイツ語初級1A	ドイツ語初級1A	2	ドイツ語初級1A	2		
		フランス語初級1A	フランス語初級1A	2	フランス語初級1A	2		
		中国語初級1A	中国語初級1A	2	中国語初級1A	2		
		ハンガル初級1A	ハンガル初級1A	2	ハンガル初級1A	2		
初習外国語初級1B		ドイツ語初級1B	ドイツ語初級1B	2	ドイツ語初級1B	2		
		フランス語初級1B	フランス語初級1B	2	フランス語初級1B	2		
		中国語初級1B	中国語初級1B	2	中国語初級1B	2		
		ハンガル初級1B	ハンガル初級1B	2	ハンガル初級1B	2		
初習外国語初級2A		ドイツ語初級2A	ドイツ語初級2A	2	ドイツ語初級2A	2		
		フランス語初級2A	フランス語初級2A	2	フランス語初級2A	2		
		中国語初級2A	中国語初級2A	2	中国語初級2A	2		
		ハンガル初級2A	ハンガル初級2A	2	ハンガル初級2A	2		
初習外国語初級2B		ドイツ語初級2B	ドイツ語初級2B	2	ドイツ語初級2B	2		
		フランス語初級2B	フランス語初級2B	2	フランス語初級2B	2		
		中国語初級2B	中国語初級2B	2	中国語初級2B	2		
		ハンガル初級2B	ハンガル初級2B	2	ハンガル初級2B	2		
海外初習外国語研修	海外中国語研修	4	海外中国語研修	4				
日本語	日本語 ※外国人留学生 対象科目	日本語ⅠA	日本語ⅠA	2	日本語ⅠA	2	平成22～24年度入学者用科目	
		日本語ⅠB	日本語ⅠB	2	日本語ⅠB	2		
		日本語ⅡA	日本語ⅡA	2	日本語ⅡA	2		
		日本語ⅡB	日本語ⅡB	2	日本語ⅡB	2		
		日本語ⅢA	日本語ⅢA	2	日本語ⅢA	2		
		日本語ⅢB	日本語ⅢB	2	日本語ⅢB	2		
		日本語ⅣA	日本語ⅣA	2	日本語ⅣA	2		
		日本語ⅣB	日本語ⅣB	2	日本語ⅣB	2	平成20～21年度入学者用科目 読替については授業担当教員が決定する	
		日本語ⅤA	日本語ⅤA	2	日本語ⅤA	2		
		日本語ⅤB	日本語ⅤB	2	日本語ⅤB	2		
		日本語ⅠA, 2A, 3Aのいずれか	日本語ⅠA	2	日本語ⅠA	2		
		日本語ⅠB, 2B, 3Bのいずれか	日本語ⅠB	2	日本語ⅠB	2		
		日本語4A, 5A, 6Aのいずれか	日本語ⅡA	2	日本語ⅡA	2		
		日本語4B, 5B, 6Bのいずれか	日本語ⅡB	2	日本語ⅡB	2		
		日本語7A, 8A, 9Aのいずれか	日本語ⅢA	2	日本語ⅢA	2		
		日本語7B, 8B, 9Bのいずれか	日本語ⅢB	2	日本語ⅢB	2		
		日本語10A, 11A, 12Aのいずれか	日本語ⅣA	2	日本語ⅣA	2		
日本語10B, 11B, 12Bのいずれか	日本語ⅣB	2	日本語ⅣB	2				
日本語13A, 14A, 15Aのいずれか	日本語ⅤA	2	日本語ⅤA	2				
日本語13B, 14B, 15Bのいずれか	日本語ⅤB	2	日本語ⅤB	2				

平成26年度共通教育読替表（平成20年度～平成24年度入学者用）

系列	分野	授業科目	平成20～平成24年度入学者 読替先科目	単 位 数	H26 開講科目名	単 位 数	備 考	
一般 教養 教育	思想と歴史	思想と倫理	倫理学	2	倫理学	2		
			生命倫理学	2	生命倫理学	2		
		歴史	日本史	2	日本史	2		
			東洋史	2	東洋史	2		
		教養としての哲学	哲学	1	哲学(講義題目)	1	H25新規開設科目	
		教養としての歴史学	歴史学	1	歴史学(講義題目)	1	H25新規開設科目	
	ことばと芸術	文学と言語	日本文学	2	日本文学	2		
			芸術概論(美術の鑑賞)	2	芸術概論(美術の鑑賞)	2	H25新規開設科目	
		文化の継承と創造	中国文学	2	中国文学	2	H26新規開設科目	
			文化の継承と創造1	1	文化の継承と創造1(講義題目)	1	H25新規開設科目	
			文化の継承と創造2	1	文化の継承と創造2(講義題目)	1	H25新規開設科目	
			社会学	2	社会学	2		
	人間と社会	人間と社会	文化人類学	2	文化人類学[常盤開講]	2	常盤キャンパス開講	
			産業倫理	2	産業倫理[常盤開講]	2	常盤キャンパス開講	
			社会学	1	社会学(講義題目)	1	H25新規開設科目	
		人間と教育	教育学	2	教育学	2		
			大学教育と学生	2	大学教育と学生	2	H25新規開設科目	
		心理学	心理学(看護のための心理学)	2	心理学(看護のための心理学)	2	医学部保健学科のみ受講可	
			心理学(学習・記憶・認知)	2	心理学(学習・記憶・認知)[常盤開講]	2	常盤キャンパス開講	
			心理学	2	心理学	2	H25新規開設科目	
			発達心理学	2	人間の発達と育成1(講義題目)	1	医学部保健学科の学生のみ読替	
			医療心理学	2	人間の発達と育成2(講義題目)	1		
		日本国憲法	日本国憲法	2	日本国憲法	2	遠隔講義により常盤キャンパス開講クラス有	
			観光と交通	2	観光と交通	2		
			主題(人間と社会)	遊園地とレジャー	2	遊園地とレジャー	2	
				アジアの交通と文化	2	アジアの交通と文化	2	
			比較教育概論	2	比較教育概論	2		
			経済と法	経済と法1	1	経済と法1(講義題目)	1	H25新規開設科目
				経済と法2	1	経済と法2(講義題目)	1	H25新規開設科目
				経済と法3	1	経済と法3(講義題目)	1	H25新規開設科目
	人間の発達と育成		人間の発達と育成1	1	人間の発達と育成1(講義題目)	1	H25新規開設科目	
			人間の発達と育成2	1	人間の発達と育成2(講義題目)	1	H25新規開設科目	
	自然科学	自然科学	数学概論	2	数学概論	2	経済専門科目及び農学部専門基礎科目を読替	
			現代物理学総説	2	現代物理学総説	2	H23、24年度入学者用科目	
			物理学通説	2	現代物理学総説	2	H20～22年度入学者用科目	
			現代化学総説	2	現代化学総説	2		
			生態学	2	生態学	2	H25新規開設科目 教育学部専門科目を読替	
		主題(自然科学)	生物の世界	2	生物の世界	2	H25新規開設科目 教育学部専門科目を読替	
			火山と地震	2	火山と地震	2		
			自然科学1	1	自然科学1(講義題目)	1	H25新規開設科目	
			自然科学2	1	自然科学2(講義題目)	1	H25新規開設科目	
			応用科学	統計学	社会科学のためのやさしい統計学	2	社会科学のためのやさしい統計学	2
	工学のための統計学	2			統計学	2	理学部専門基礎科目を読替	
	医学のための統計学	2			医学のための統計学	2	医学部専門基礎科目を読替	
	環境科学	環境学		2	環境学[常盤開講]	2	常盤キャンパス開講	
		科学史		2	科学史	2		
	社会と医療	生命科学概論		2	生命科学概論	2		
社会と医療(いのちを考える)		2		社会と医療(いのちを考える)	2	H25新規開設科目		
教養としての社会と医療		1		社会と医療(講義題目)	1	H25新規開設科目		
科学技術と社会		1		科学技術と社会(講義題目)	1	H25新規開設科目		
教養としての環境と人間		1		環境と人間(講義題目)	1	H25新規開設科目		
食と生命		1		食と生命(講義題目)	1	H25新規開設科目		

平成26年度共通教育読替表（平成20年度～平成24年度入学者用）

系列	分野	授業科目	平成20～平成24年度入学者 読替先科目	単 位 数	H26 開講科目名	単 位 数	備 考	
一般 教養 教育	運動健康科学	運動健康科学	運動健康科学	1	運動健康科学	1		
		スポーツ運動実習	スポーツ運動実習(エアロビクスa)	スポーツ運動実習(エアロビクスa)	1	スポーツ運動実習(エアロビクスa)	1	H23、24年度入学者用カリキュラム科目です。 既に修得した開設科目と同じ名前の開設科目は履修 できません。
	スポーツ運動実習(エアロビクスb)		スポーツ運動実習(エアロビクスb)	1	スポーツ運動実習(エアロビクスb)	1		
	スポーツ運動実習(エアロビクスc)		スポーツ運動実習(エアロビクスc)	1	スポーツ運動実習(エアロビクスc)	1		
	スポーツ運動実習(エアロビクスd)		スポーツ運動実習(エアロビクスd)	1	スポーツ運動実習(エアロビクスd)	1		
	スポーツ運動実習(エアロビクスe)		スポーツ運動実習(エアロビクスe)	1	スポーツ運動実習(エアロビクスe)	1		
	スポーツ運動実習(エアロビクスf)		スポーツ運動実習(エアロビクスf)	1	スポーツ運動実習(エアロビクスf)	1		
	スポーツ運動実習(サッカー)		スポーツ運動実習(サッカー)	1	スポーツ運動実習(サッカー)	1		
	スポーツ運動実習(ショートテニスa)		スポーツ運動実習(ショートテニスa)	1	スポーツ運動実習(ショートテニスa)	1		
	スポーツ運動実習(ショートテニスb)		スポーツ運動実習(ショートテニスb)	1	体育・スポーツ実習(ショートテニスb)	1		
	スポーツ運動実習(ターゲットバードゴルフa)		体育・スポーツ実習(ターゲットバードゴルフa)	1	体育・スポーツ実習(ターゲットバードゴルフa)	1		
	スポーツ運動実習(ターゲットバードゴルフb)		スポーツ運動実習(ターゲットバードゴルフb)	1	スポーツ運動実習(ターゲットバードゴルフb)	1		
	スポーツ運動実習(バスケットボールa)		体育・スポーツ実習(バスケットボールa)	1	体育・スポーツ実習(バスケットボールa)	1		
	スポーツ運動実習(バドミントンa)		スポーツ運動実習(バドミントンa)	1	スポーツ運動実習(バドミントンa)	1		
	スポーツ運動実習(バドミントンb)		スポーツ運動実習(バドミントンb)	1	スポーツ運動実習(バドミントンb)	1		
	スポーツ運動実習(バドミントンc)		スポーツ運動実習(バドミントンc)	1	スポーツ運動実習(バドミントンc)	1		
	スポーツ運動実習(バドミントンd)		スポーツ運動実習(バドミントンd)	1	スポーツ運動実習(バドミントンd)	1		
	スポーツ運動実習(バドミントンe)		スポーツ運動実習(バドミントンe)	1	スポーツ運動実習(バドミントンe)	1		
	スポーツ運動実習(バレーボールa)		体育・スポーツ実習(バレーボールa)	1	体育・スポーツ実習(バレーボールa)	1		
	スポーツ運動実習(バレーボールb)		体育・スポーツ実習(バレーボールb)	1	体育・スポーツ実習(バレーボールb)	1		
	スポーツ運動実習(バレーボールc)		スポーツ運動実習(バレーボールc)	1	スポーツ運動実習(バレーボールc)	1		
	スポーツ運動実習(バレーボールd)	スポーツ運動実習(バレーボールd)	1	スポーツ運動実習(バレーボールd)	1			
	スポーツ運動実習(ハンドボールa)	スポーツ運動実習(ハンドボールa)	1	スポーツ運動実習(ハンドボールa)	1			
	スポーツ運動実習(ハンドボールb)	スポーツ運動実習(ハンドボールb)	1	スポーツ運動実習(ハンドボールb)	1			
	スポーツ運動実習(空手a)	体育・スポーツ実習(空手a)	1	体育・スポーツ実習(空手a)	1			
	スポーツ運動実習(硬式テニスa)	スポーツ運動実習(硬式テニスa)	1	スポーツ運動実習(硬式テニスa)	1			
	スポーツ運動実習(硬式テニスb)	スポーツ運動実習(硬式テニスb)	1	スポーツ運動実習(硬式テニスb)	1			
	スポーツ運動実習(卓球)	スポーツ運動実習(卓球)	1	スポーツ運動実習(卓球)	1			
	スポーツ運動実習(エアロビクス)	スポーツ運動実習(エアロビクスa～f)	1	スポーツ運動実習(エアロビクスa～f)	1			
	スポーツ運動実習(サッカー)	スポーツ運動実習(サッカー)	1	スポーツ運動実習(サッカー)	1			
	スポーツ運動実習(ショートテニス)	スポーツ運動実習(ショートテニスa)	1	スポーツ運動実習(ショートテニスa)	1			
	スポーツ運動実習(ターゲットバードゴルフ)	体育・スポーツ実習(ターゲットバードゴルフa)	1	体育・スポーツ実習(ターゲットバードゴルフa)	1			
	スポーツ運動実習(バスケットボール)	体育・スポーツ実習(バスケットボール)	1	体育・スポーツ実習(バスケットボール)	1			
	スポーツ運動実習(バドミントン)	スポーツ運動実習(バドミントンa～e)	1	スポーツ運動実習(バドミントンa～e)	1			
	スポーツ運動実習(バレーボール)	体育・スポーツ実習(バレーボールa,b)	1	体育・スポーツ実習(バレーボールa,b)	1			
	スポーツ運動実習(ハンドボール)	スポーツ運動実習(ハンドボールa,b)	1	スポーツ運動実習(ハンドボールa,b)	1			
	スポーツ運動実習(空手)	体育・スポーツ実習(空手a)	1	体育・スポーツ実習(空手a)	1			
	スポーツ運動実習(硬式テニス)	スポーツ運動実習(硬式テニスa,b)	1	スポーツ運動実習(硬式テニスa,b)	1			
	スポーツ運動実習(卓球)	スポーツ運動実習(卓球)	1	スポーツ運動実習(卓球)	1			
	主題(健康とスポーツ)	ライフスタイルと健康	2	ライフスタイルと健康	2			
		加齢と健康	2	加齢と健康	2			
	総合 教養	総合教養A	ベンチャービジネス論	ベンチャービジネス論[常盤開講]	2	常盤キャンパス開講	2	常盤キャンパス開講
			留学生のための日本企業文化理解	留学生のための日本企業文化理解	2	留学生のための日本企業文化理解	2	留学生対象科目
			知的財産入門	知的財産入門	2	知的財産入門	2	
			山口県の地域政策	山口県の地域政策	2	山口県の地域政策	2	
教職協働実践Ⅰ			教職協働実践Ⅰ	2	教職協働実践Ⅰ	2	教育学部専門科目読替	
総合教養B		キャリアと就職	キャリアと就職	2	キャリアと就職	2		
		パソコンSOS1	パソコンSOS1	2	パソコンSOS1	2		
		パソコンSOS2	パソコンSOS2	2	パソコンSOS2	2		
		自然科学と現代社会B	自然科学と現代社会B	2	自然科学と現代社会B	2		
		時間学B	時間学B	2	時間学B	2	H23、24年度入学者用科目	
		時間学Ⅰ	時間学B	2	時間学B	2	H20～22年度入学者用科目	
		生命と倫理	生命と倫理	2	生命と倫理	2		
		大学院へのいざない	大学院へのいざない	2	大学院へのいざない	2	常盤キャンパス開講	
		知的財産論	知的財産論	2	知的財産論	2	常盤キャンパス開講	
		歴史学への招待	歴史学への招待	2	歴史学への招待	2	H26新規開設科目	
		生活と経済	生活と経済	2	生活と経済	2	H26新規開設科目	
		国際展開科目(TOEIC400)	国際展開科目(TOEIC400)	2	国際展開科目(TOEIC400)	2	H26新規開設科目 人、理、医、工学部生のみ	
		国際展開科目(TOEIC600-730)	国際展開科目(TOEIC600-730)	2	国際展開科目(TOEIC600-730)	2	H26新規開設科目 人、理、医、工学部生のみ	
		国際展開科目(TOEICポキャブラリー)	国際展開科目(TOEICポキャブラリー)	2	国際展開科目(TOEICポキャブラリー)	2	H26新規開設科目 人、経、理、医、工学部生のみ	
		国際展開科目(TOEFL)	国際展開科目(TOEFL)	2	国際展開科目(TOEFL)	2	H26新規開設科目 人、経、理、医、工学部生のみ	
		国際展開科目(ALL English)	国際展開科目(ALL English)	2	国際展開科目(ALL English)	2	H26新規開設科目 人、経、理、医、工学部生のみ	
		地域展開科目(共学と連携による地域災害ボランティア)	地域展開科目(共学と連携による地域災害ボランティア)	2	地域展開科目(共学と連携による地域災害ボランティア)	2	H26新規開設科目 人、経、理、医、工学部生のみ	
		知財展開科目(ものづくりと知的財産)	知財展開科目(ものづくりと知的財産)	2	知財展開科目(ものづくりと知的財産)	2	H26新規開設科目 人、経、理、医、工学部生のみ	
		知財展開科目(コンテンツ産業と知的財産)	知財展開科目(コンテンツ産業と知的財産)	2	知財展開科目(コンテンツ産業と知的財産)	2	H26新規開設科目 人、経、理、医、工学部生のみ	
		知財展開科目(知財情報の分析と活用)	知財展開科目(知財情報の分析と活用)	2	知財展開科目(知財情報の分析と活用)	2	H26新規開設科目 人、経、理、医、工学部生のみ	
		教職協働実践Ⅱ	教職協働実践Ⅱ	2	教職協働実践Ⅱ	2	小学校教員養成のみ	
		教職協働実践Ⅲ	教職協働実践Ⅲ	2	教職協働実践Ⅲ	2	小学校教員養成のみ	
		医療環境論1	医療環境論1[小串開講]	2	医療環境論1[小串開講]	2	小串キャンパス開講	
		医療環境論2	医療環境論2[小串開講]	2	医療環境論2[小串開講]	2	小串キャンパス開講	

平成26年度共通教育読替表（平成20年度～平成24年度入学者用）

系列	分野	授業科目	平成20～平成24年度入学者 読替先科目	単 位 数	H26 開講科目名	単 位 数	備 考	
専門基礎教育	理系基礎	数学Ⅰ	数学Ⅰ	2	数学Ⅰ	2		
		数学Ⅱ	数学Ⅱ	2	数学Ⅱ	2		
		物理学Ⅰ	物理学Ⅰ	2	物理学Ⅰ	2		
		物理学Ⅱ	物理学Ⅱ	2	物理学Ⅱ	2		
		化学Ⅰ	化学Ⅰ	2	化学Ⅰ	2		
		化学Ⅱ	化学Ⅱ	2	化学Ⅱ	2		
		生物学Ⅰ	生物学Ⅰ	2	生物学Ⅰ	2		
		生物学Ⅱ	生物学Ⅱ	2	生物学Ⅱ	2		
		地球科学Ⅰ	地球科学Ⅰ	2	地球科学Ⅰ	2		
		地球科学Ⅱ	地球科学Ⅱ	2	地球科学Ⅱ	2		
		理系基礎(実験)	物理学実験A	物理学実験A	2	物理学実験A	2	
			物理学実験B	物理学実験B	1	物理学実験B	1	
	化学実験A		化学実験A	2	化学実験A	2		
	化学実験B		化学実験B	1	化学実験B	1		
	生物学実験		生物学実験	2	生物学実験	2		
	地球科学実験		地球科学実験	2	地球科学実験	2		
	医学部 医学科 専門科目	医学入門2	1	キャリア教育 知の広場(講義題目)	1	H25新規開設科目 医学部医学科の学生は、2科目修得で 専門科目の「医学入門2」に読替。		

平成26年度 共通教育科目読替表（平成19年度入学者用）

系列	分野	平成19年度入学者 読替先科目	単 位 数	平成26年度 開講科目	単 位 数	備考	
主題	思想と文化	思想と文化	2	哲学(講義題目) 歴史学(講義題目)	1 1	両方修得で読替 読み替えには要申請	
	芸術と表現	芸術と表現	1	文化の継承と創造1(講義題目) 文化の継承と創造2(講義題目)	1 1	両方修得で読替 読み替えには要申請	
	社会と組織	社会と組織	2	観光と交通	2		
				遊園地とレジャー	2		
				アジアの交通と文化	2		
				比較教育概論	2		
				大学教育と学生	2		
				社会学(講義題目)	1		
				経済と法1(講義題目)	1	2科目修得で読替 読み替えには要申請	
	経済と法2(講義題目)	1					
	経済と法3(講義題目)	1					
	環境と人間	環境と人間	2	人間の発達と育成1(講義題目)	1		
				人間の発達と育成2(講義題目)	1	2科目修得で読替 読み替えには要申請	
				環境と人間(講義題目)	1		
	自然と科学	自然と科学	2	火山と地震	2		
				自然科学1(講義題目)	1		
自然科学2(講義題目)				1	2科目修得で読替 読み替えには要申請		
科学技術と社会(講義題目)				1			
健康とスポーツ	健康とスポーツ	2	加齢と健康	2			
			社会と医療(講義題目)	1	両方修得で読替 読み替えには要申請		
			食と生命(講義題目)	1			
人文科学	哲学	哲学	1	哲学(講義題目)	1	※	
	倫理学	倫理学	2	倫理学	2		
		生命倫理学	2	生命倫理学	2		
	歴史学	日本史	2	日本史	2		
		東洋史	2	東洋史	2		
		歴史学	1	歴史学(講義題目)	1	※	
	心理学	心理学	2	心理学	2		
	文学	日本文学	2	日本文学	2		
	芸術	芸術概論	2	芸術概論(美術の鑑賞)	2		
	文化の継承と創造	文化の継承と創造1	1	文化の継承と創造1(講義題目)	1	※	
		文化の継承と創造2	1	文化の継承と創造2(講義題目)	1	※	
	人間の発達と育成	人間の発達と育成1	1	人間の発達と育成1(講義題目)	1	※	
		人間の発達と育成2	1	人間の発達と育成2(講義題目)	1	※	
社会科学	法学	日本国憲法	2	日本国憲法	2		
	社会学	社会学	2	社会学	2		
		社会学	1	社会学(講義題目)	1	※	
	文化人類学	文化人類学	2	文化人類学	2	常盤キャンパス開講	
	教育学	教育学	2	教育学	2		
	産業倫理	産業倫理	2	産業倫理	2	常盤キャンパス開講	
	経済と法	経済と法1	1	経済と法1(講義題目)	1	※	
		経済と法2	1	経済と法2(講義題目)	1	※	
経済と法3		1	経済と法3(講義題目)	1	※		

※新しい共通教育科目については、原則、人文科学、社会科学、自然科学、応用科学の各分野の卒業要件に加わります。
ただし、該当授業終了までに共通教育係に申請した場合のみ主題の各授業科目へ読み替えることも可能です。

平成26年度 共通教育科目読替表（平成19年度入学者用）

系列	分野	平成19年度入学者 読替先科目	単位数	平成26年度 開講科目	単位数	備考
自然科学	数学	数学入門1	1	数学Ⅰ	2	週2コマ開講クラスは入門1, 2も読替
		数学入門2	1			
		数学Ⅰ	2	数学Ⅱ	2	
		数学Ⅱ	2			
	物理学	物理学Ⅰ	2	物理学Ⅰ	2	
		物理学Ⅱ	2	物理学Ⅱ	2	
	化学	化学Ⅰ	2	化学Ⅰ	2	
		化学Ⅱ	2	化学Ⅱ	2	
	生物学	生物学Ⅰ	2	生物学Ⅰ	2	
		生物学Ⅱ	2	生物学Ⅱ	2	
	地球科学	地球科学Ⅰ	2	地球科学Ⅰ	2	
		地球科学Ⅱ	2	地球科学Ⅱ	2	
	自然科学概論	数学概論	2	数学概論	2	経済学部科目及び農学部 専門基礎科目読替
		物理学通説	2	現代物理学総説	2	
		現代化学総説	2	現代科学総説	2	
	自然科学実験	物理学実験A	2	物理学実験A	2	
		物理学実験B	1	物理学実験B	1	
		化学実験A	2	化学実験A	2	
		化学実験B	1	化学実験B	1	
		生物学実験	2	生物学実験	2	
		地球科学実験	2	地球科学実験	2	
	自然科学	自然科学1	1	自然科学1(講義題目)	1	※
		自然科学2	1	自然科学2(講義題目)	1	※
生態学		2	生態学	2	教育学部専門科目読替	
生物の世界		2	生物の世界	2	教育学部専門科目読替	
統計学	社会科学のためのやさしい統計学	2	社会科学のためのやさしい統計学	2	経済学部専門科目読替	
	理工学のための統計学	2	統計学	2	理学部専門基礎科目読替	
	医学のための統計学	2	医学のための統計学	2	医学部専門基礎科目読替	
情報処理概論	情報処理概論	2	情報リテラシー演習	1	両方修得で読替	
			情報セキュリティモラル	1	読み替えには要申請	
医療福祉	医療心理学	2	医療心理学	2	小串キャンパス開講	
応用科学	科学史	2	科学史	2		
	生命科学概論	2	生命科学概論	2		
	環境学	2	環境学	2		常盤キャンパス開講
	社会と医療	2	社会と医療	2		
	教養としての社会と医療	1	社会と医療(講義題目)	1		※
	運動健康科学	2	運動健康科学	2		担当教員の異なる2クラス を修得
	スポーツ運動実習	1	スポーツ運動実習(講義題目)	1		
情報技術と社会	科学技術と社会	1	科学技術と社会(講義題目)	1	※	
環境と人間	環境と人間	1	環境と人間(講義題目)	1	※	
食と生命	食と生命	1	食と生命(講義題目)	1	※	
初期教育	フレッシュマンセミナー(新入生合宿)	0	基礎セミナー	2	両方に読替	
	基礎セミナー	2				
情報処理	情報処理演習	2	情報リテラシー演習 情報セキュリティモラル	2	両方修得で読替	

※新しい共通教育科目については、原則、人文科学、社会科学、自然科学、応用科学の各分野の卒業要件に加わります。
ただし、該当授業終了までに共通教育係に申請した場合のみ主題の各授業科目へ読み替えることも可能です。

平成26年度 共通教育科目読替表（平成19年度入学者用）

系列	分野	平成19年度入学者 読替先科目	単 位 数	平成26年度 開講科目	単 位 数	備考
外国語教育	英語	TOEIC準備	1	TOEIC準備	1	
		TOEIC指導	1	Basic English	1	
		英語基礎文法	2	英語基礎文法	2	
		English Speaking	2	English Speaking	2	
		英語リーディング	2	英語リーディング	2	
		英語ライティング	2	英語ライティング	2	
		英語特別演習	2	英語特別演習	2	
		Comprehensive English Fundamental	2	Comprehensive English Fundamental	2	
		Comprehensive English Pre-Intermediate	2	Comprehensive English Pre-Intermediate	2	
		医学英語2	2	医学英語2	2	
		海外語学研修(英語)	4	海外英語研修	4	
	医療英語	医療英語	2	医療英語	2	
		基礎医療英会話	2	基礎医療英会話	2	
		医療英会話	2	医療英会話	2	
	初習外国語入門	ドイツ語入門1	2	ドイツ語入門1	2	
		ドイツ語入門2	2	ドイツ語入門2	2	
		フランス語入門1	2	フランス語入門1	2	
		フランス語入門2	2	フランス語入門2	2	
		中国語入門1	2	中国語入門1	2	
		中国語入門2	2	中国語入門2	2	
		ハンガール入門1	2	ハンガール入門1	2	
		ハンガール入門2	2	ハンガール入門2	2	
	ドイツ語	ドイツ語初級1	4	ドイツ語初級1Aと1B	4	両方修得で読替
		ドイツ語初級2	4	ドイツ語初級2Aと2B	4	両方修得で読替
		ドイツ語中級1	2	ドイツ語講読(時事ドイツ語・ドイツ事情)	2	人文学部専門科目読替
		ドイツ語中級2	2	ドイツ語講読(エッセイ・批評)	2	人文学部専門科目読替
	フランス語	フランス語初級1	4	フランス語初級1Aと1B	4	両方修得で読替
		フランス語初級2	4	フランス語初級2Aと2B	4	両方修得で読替
		フランス語中級1	2	フランス語講読(時事フランス語・フランス事情)	2	人文学部専門科目読替
		フランス語中級2	2	フランス語講読(小説)	2	人文学部専門科目読替
	中国語	中国語初級1a	2	中国語初級1A	2	
		中国語初級1b	2	中国語初級1B	2	
		中国語初級2a	2	中国語初級2A	2	
		中国語初級2b	2	中国語初級2B	2	
		中国語中級1	2	中国語学演習(2・3年生)	2	人文学部専門科目読替
		中国語中級2	2	中国語学演習(2・3年生)	2	人文学部専門科目読替
		中国語中級会話1	2	中国語演習(会話)	2	
		中国語中級会話2	2	中国語演習(会話)	2	
		海外語学研修(中国語)	4	海外中国語研修	4	
	日本語	日本語初級	2	日本語ⅠA	2	
		日本語初級	2	日本語ⅠB	2	
		日本語初級	2	日本語ⅡA	2	
		日本語初級	2	日本語ⅡB	2	
		日本語中級	2	日本語ⅢA	2	
		日本語中級	2	日本語ⅢB	2	
		日本語中級	2	日本語ⅣA	2	
		日本語中級	2	日本語ⅣB	2	
日本語上級		2	日本語ⅤA	2		
日本語上級		2	日本語ⅤB	2		

平成26年度 共通教育科目読替表（平成19年度入学者用）

系列	分野	平成19年度入学者 読替先科目	単 位 数	平成26年度 開講科目	単 位 数	備考
一 般	一般総合	総合科目	2	知的財産入門	2	
				山口県の地域政策	2	
				ベンチャービジネス論	2	常盤キャンパス開講
				留学生のための日本企業文化理解	2	
				ことばの世界	2	
				キャリアと就職	2	
				パソコンSOS1	2	
				パソコンSOS2	2	
				歴史学への招待	2	
				生活と経済	2	
				やまぐち学	2	
				グローバル金融資本主義と世界	2	
				自然科学と現代社会B	2	
				時間学B	2	
				生命と倫理	2	
		大学院へのいざない	2	常盤キャンパス開講		
		総合科目(医療環境論)	4	医療環境論1	2	両方修得で読替
				医療環境論2	2	
		総合科目(知的財産権論)	2	知的財産論	2	常盤キャンパス開講

学 部													
学科・課程													
学籍番号													
氏 名													

**平成 2 6 年 度
共 通 教 育 履 修 案 内**

〔2年次以上の学生用〕

編集発行：山口大学大学教育センター
〒753-8511 山口市吉田1677-1
TEL:083-933-5050